



## 多様な人材の活躍を支援する制度・取り組み

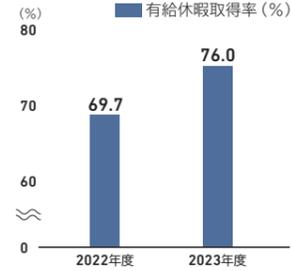
全ての社員が仕事とプライベートを両立させながら、やりがいを持って働き続けられる職場環境を整備するため、長時間労働を是正しながら成果を生み出すことのできる「生産性の高い働き方」を推進し、仕事とプライベートの質向上と生産性向上の両立をめざしています。

### 働き方改革の推進

5.b 8.5

#### 年次有給休暇の取得促進

竹田印刷では、「年休取得日」「メモリアル休暇」などを設定し、年次有給休暇の取得を促進しています。確実な取得のため、取得状況を確認し取得率の低い社員へは上長から働きかけるなど、取得しやすい風土の醸成に努めています。この取り組みがグループ各社へと広がり、日栄印刷紙工でも年間カレンダーに「年休取得促進日」を設定し、年次有給休暇の取得を促進しています。



※国内主要会社5社の集計値：竹田 i Pホールディングス、竹田印刷、光文堂、竹田東京プロセスサービス、プロセス・ラボ・ミクロン

#### 柔軟な勤務制度の導入

当社グループでは、業務の繁閑に合わせた勤務時間の調整や、社員の生活と仕事の両立をサポートするため、柔軟な勤務制度を導入しています。グループ各社の状況に合わせて、在宅勤務、フレックス勤務、時差勤務、勤務間インターバル、時間単位の代休取得など、社員が働きやすく柔軟な働き方を可能とする勤務制度を導入しています。

#### テレワークの推進

竹田印刷では、社員の多様な働き方を実現し、ワーク・ライフ・バランスの実現と生産性向上の両立をめざす取り組みとして「テレワーク勤務制度」を導入しています。営業社員のモバイルワークでは、外出先等でフレキシブルに働くことができ移動時間の削減となるとともに、育児・介護・傷病などの事情を抱える社員には、在宅勤務を活用することで就業継続の一助となっています。

#### ノー残業デーの実施

竹田印刷では、毎月2回「ノー残業デー」を実施し、長時間労働を抑制しています。また、過重労働による健康障害を防止するため、深夜残業については本人の事前申請と上長の事前承認により歯止めをかけています。

#### 平均残業時間

|        | 2022年度 | 2023年度 |
|--------|--------|--------|
| 平均残業時間 | 19.6時間 | 15.7時間 |

※国内主要会社5社の集計値：竹田 i Pホールディングス、竹田印刷、光文堂、竹田東京プロセスサービス、プロセス・ラボ・ミクロン

## 両立を支援する各種制度

3.1 3.2 4.2 5.4 5.b 8.5

### 仕事とプライベートの両立を支援する制度

竹田印刷では、育児や介護など、様々なライフステージにある社員が柔軟に働くことができるよう、法規定を上回る育児・介護休業や短時間勤務などの両立支援制度を整えています。

#### 育児関連

- 産前・産後休業
- 配偶者出産休暇
- 出生時育児休業
- 子の看護休暇
- 出産祝い金制度
- 育児休業  
子が1歳6ヶ月に達した直後の4月20日、または2歳までのいずれか長い方で取得可能(3ヶ月以内の休業の場合、最初の5日間は有給)
- 育児短時間勤務  
子が小学校3年生修了時まで可能(30分単位で1日2時間まで短縮可能)
- 所定外労働の免除  
子が小学校3年生修了時まで可能
- 深夜勤務・時間外労働の制限  
子が小学校3年生修了時まで可能

#### 介護関連

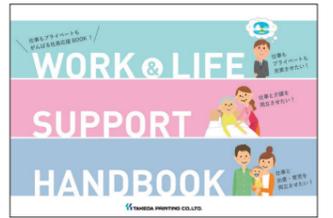
- 介護休業
- 介護短時間勤務
- 介護休暇

#### 柔軟な勤務の実現

- フレックス勤務
- 勤務間インターバル
- 時間代休
- テレワーク勤務
- ウェルカムバック制度
- メモリアル休暇制度

### 両立支援ハンドブック

竹田印刷では、年次有給休暇などの休暇制度をはじめ、病気や介護・育児といった様々なライフイベントが発生した際に利用できる、両立支援制度を分かりやすくまとめたハンドブックを発刊し、社員の制度理解と利用促進をしています。



## 育児・介護に関する両立支援

3.1 3.2 4.2 5.4 8.5

### 男性の育児休業取得促進

当社グループでは、男性社員が積極的に育児をすることで、家庭も仕事も充実したワーク・ライフ・バランスのとれた働き方ができるよう、男性の育児休業取得を推進しています。

竹田印刷では、配偶者が出産を控えた男性社員とその上司に対し、人事部が個別に制度説明を行い、男性社員の育児休業取得を促しています。また、育児休業中の経済的不利益を緩和するために、育児休業の最初の5日間を有給としています。

### 社内報での啓蒙活動

男性社員の育児休業取得推進のため、WEB社内報に男性の育児休業に関する記事を掲載しました。2023年度の男性の育児休業取得状況や取得者の声、取得のポイントなどを解説しています。



### Topic 「育児休業取得者の声」

光文堂 営業職の男性社員1名が約2ヶ月間の育児休業を取得

「パートナーが安定期に入ってから早めに上司に相談し、引き継ぎを計画的に行いました。育児休業を取得するにあたり、業務を行ううえで早く帰るために以前より効率のよい方法を考えるようになり、家庭では上の子供との絆を深めることができました。約2ヶ月間の育児休業はあっという間でしたがとても貴重な経験でした。」  
これを機に総務から、次なる育休取得予定者へ、いつ育休を取るとよいか等の情報提供を行っています。



## 社外からの評価

5.4 8.5

### 竹田印刷(株) ~プラチナくるみん~

子育てサポート企業として「くるみん認定」を受けた企業の中で、より高い水準の取り組みを行った企業として『プラチナくるみん認定』を取得しています。社員が仕事とプライベートを両立させながらやりがいを持って働き続けられる環境整備を今後も続けてまいります。



※ 詳しくは、当社ホームページの認定・認定一覧 (<https://www.takeda-prn.co.jp/sustainability/certification.html>) よりご確認ください。

### (株)光風企画 ~「ファミリーフレンドリー企業」

#### 「あいち女性輝きカンパニー」の認証～

光風企画では多様かつ柔軟な働き方をめざして各種制度を整備し制度の利用を推奨しています。その結果、男性社員の育児休業や介護のための短時間勤務などが実現しており、「ファミリーフレンドリー企業」認証、「あいち女性輝きカンパニー」認証を取得しています。